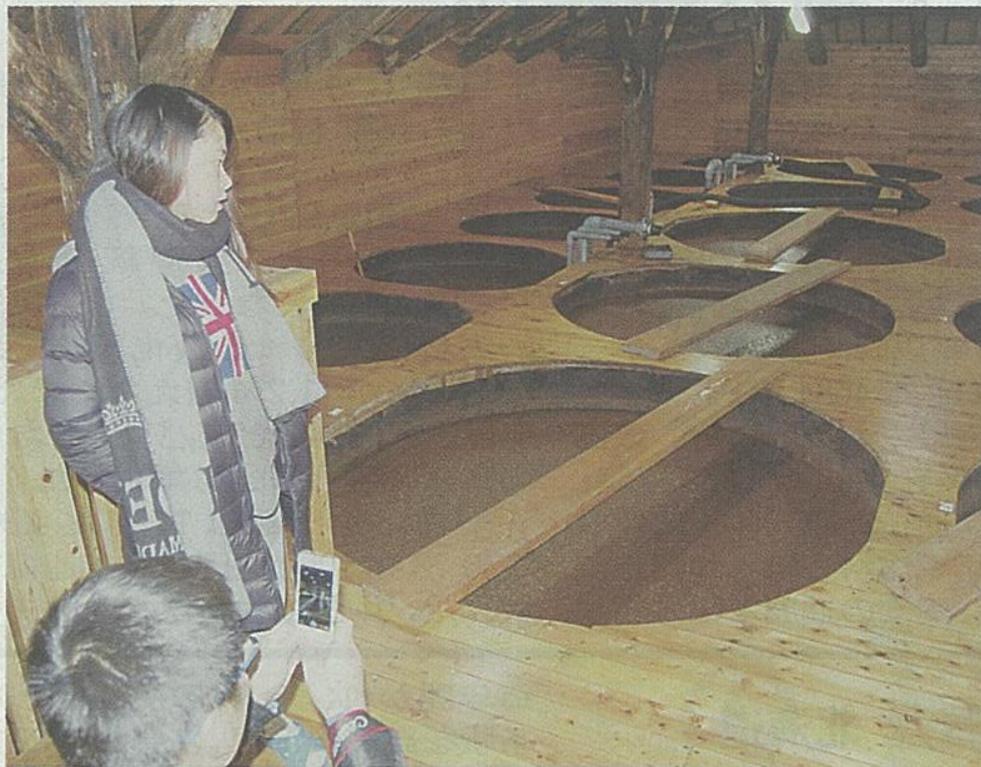


常陽新聞

柴沼醬油醸造を視察

中国のメディア関係者ら

魅力的な観光資源周知



辰巳蔵を視察する中国のメディアなどの関係者ら
土浦市虫掛町の柴沼醬油醸造

県や栃木、群馬、福島、新潟の各県でつくる北関東磐越5県広域観光推進協議会と関東運輸局が招いた、中国のメディアや旅行会社の関係者が26日、土浦市虫掛町の柴沼醬油醸造を視察した。

各県の自然や食、買い物など魅力的な観光資源を知ってもらい、認知度の向上や訪日客の増加を促進する狙い。一行は旅行雑誌社2人と旅行会社1人、ブロガー2人の計5人で、日本に6日間、県内には2日間滞在する。

この日、一行は明治時代から使われている木桶で半年以上熟成させている諸味（もろみ）やしょうゆをしぼる压榨などの工程を見学した。

ブロガーのソンさんは「ひとつひとつの工程が見られてよかった。昔からの伝統を大事にしていることがわかった」と感想を述べた。

柴沼醬油醸造マーケティング営業部の村井景子さんは「木桶など伝統に興味を持っていただけてうれしかった」と話した。

（谷島英里子）